

この程度でギブアップしちゃうんだ。

これじゃ奴隷どころか、ペットにもできないね。

あ、でも君にもできる役目があるよ。

それはね……

足拭きマット♡

君にはサキュバスの足拭きマットになってもらう。

足拭きマット化へのカウントダウン、してあげる。

10

シコレ。

カウントゼロで射精するように、ちんぽ追い込め。

いい？

0で射精して、お前は足拭きマットになるの。

9

もしかして、まだ自分の運命受け入れてない？

嫌なの？

私の足拭きマット。

ふうくん、嫌なんだ……

でもお……ちんぽは、そうは言っていないみたいだけど。

8

お前のちんぽ、透明な汁出して喜んでるよ。

ノア様の足に踏まれたい。

足裏にひれ伏したい。

足拭きマットにしてください。

だつてさw

ちんぽは完全に降伏してる。

7

ここまで来て逃げられると思ってるの？

素直になりなよ。

全力で扱いて自分を足拭きマットに追い込め。

6

全身で私の足に屈服しよっか。

はい、降参ポーズ。ガニ股。股おっ拡げろ。

ほらもっと足拭きマットらしく。

私が踏みやすいように股開いとけ。

5

手邪魔だね。

扱いてない方は手は頭の後ろ。

うん。これで使いやすくなったね。

変態マゾ、全面降伏。

4

踏んでくださいって、全身でおねだりしてるんだよね、それ。
やっぱり足拭きマットになりたかったんだ。

マットには容赦なく両足で乗って、ぐりぐり踏みにじるから。
一生懸命耐えてね。

ノア様の美しいおみ足に、全身でご奉仕できるの、嬉しいね。

3

私結構汗かく方だから、
蒸れっ蒸れの足の臭いと汗に蹂躪されながら、
全身で私を感じられるよ。

2

全体重かけられても、
足の指で乳首キュッて挟まれても、
足裏を顔面に擦り付けられても、
ちんぽ踏まれても……絶対動いちやダメ。
お前は足拭きマットなんだから。

あゝもう1カウントで足拭きマットにされちゃうよ。

これから毎日、

足裏の汚れ全部落ちるまで身体中踏みこみじって

蒸れた足裏顔面に押し付けて消臭させるね。

消臭機能までつけてもらえてよかったね。

私の足の臭いは、お前が鼻で吸い込んで消臭するんだよ。

気が向いたら消臭と足拭きついでに、

ちんぽ踏んづけてあげるねw

それじゃ、人間やめさせます。

はあゝゝゝつ♡

はあゝゝゝつ♡

イケ、足拭きマット。

イケ、足拭きマット。

ゼロ・ゼロ・ゼロ。

ゼロ・ゼロ・ゼロ。

出せ。

出せ。

出せ。

出せ。

出せ。

出せ。

射精しろ変態。

気持ち良く精子撒き散らして、足拭きマットになれ。

お前の身体は足拭きマット。

踏みにじられて足下で悶えてろ♡

びゅーっ♡びゆるびゆるーっ♡びゆるびゆるびゆるーっ♡

びゆるっ♡びゆるっ♡びゆるっ♡びゆるびゆるびゆるうっ♡

びゆるびゆるびゆるびゆるびゆるうっ♡

ぴゅっ♡ぴゅっ♡ぴゅっ♡どぴゅううっ♡

お前の鼻は足裏消臭器。

頭おかしくなるまで足の臭い嗅ぎ続けろ♡

びゅるびゅるびゅるうゝっ♡

びゅるびゅるびゅるうゝっ♡

ぷっwあははっw

ふふふふっ……w

足拭きマットかんせーい♪

ふう……変態いじめてたら汗かいちゃった。

ほらマット、最初のお仕事だよ。

優秀なマットになれるまで、使い込んであげるね。